

事例①

入退出用 ICカード学生証の内製化でコストの大幅削減

★ 導入企業様内容 ★

業種: 学校法人(調理専門学校) 生徒数: 約600名 その他に専門学校 3校経営
用途: ICカードでの入退出カード機能をもった学生証・職員証の発行

●現状

4校学生証は全て紙で外注で作成している
1校舎のみ入退出をICカードを外注で学生証と別に外注

●課題

学生証と入退出カード別に作成している為コストがかかる
再発行時に時間がかかり紛失時に学生証をすぐに渡せない

●導入内容

ICカード対応カードプリンタ導入で2つの課題を解決

- ①ICカードと学生証の一元化によるコスト削減
- ②学校内での発行により再発行時にその場で渡すことできる

<発行ソフト>



め組V2

<カードプリンタ>



FARGO HDP5000

発行時間/枚
約70秒



FeliCa入り
IC学生証完成

カード作成費用 500円(カード・消耗品含む)

●導入効果

①カード作成費用の削減

導入前 外注費用
1枚 2,000円 × 200人
年間 400,000円

導入後 内製費用
1枚 500円 × 200人
年間 100,000円

年間300,000円
コスト削減成功

②再発行時の受け渡し時間短縮

導入前
受付後約1週間

導入後
受付後10分以内

学生証未携帯時間減
学生の不満解消

【今後】

他の経営している学校向けにも入退出導入時も低コストで学生証が発行可能。
カードの発行枚数は最大で年間500枚程度。そのためソフトも自由にデザインが作成できるものを
導入し今後も発行する学校数が増えても対応が可能。
プリンタも年間3,000枚程度まで耐久能力があるので追加の設備投資なく発行を進められる。

事例②

カード作成業務で新規事業発掘

★導入企業様内容★

業種: 障害者就労支援施設(公益法人) 就労支援B型継続事業所
用途: 社員証などのプラスチックカードの発行業務の請負

●現状

一般雇用が難しい障害者のある方向けの事業所
一般の印刷物の請負と封入・箱入れ仕分け等の業務
継続的な就労の仕事が決まっており新たな事業を模索

●課題

就労機会を増やすための仕事に限られている
比較的簡単に導入できる業務が必要
自治体・公共施設にもサービス提供可能な事業を増やしたい

●導入内容

プラスチックカードプリンタの導入でカード発行の仕事を新規に受注
名刺作成・ラベル作成などのノウハウを活かすことができる仕組み提供

<発行ソフト>



め組V2

<カードプリンタ>



FARGO HDP5000



職員証完成

●導入効果

①新規の仕事受注

事前にカードプリンタ導入を既存顧客にアナウンスしていた為
導入と同時に職員証作成の業務が発生



新規事業創出

②発行ソフトを活用したパソコン作業を指導するツール

カード発行時データをパソコンで作成
新たなパソコンでの作業ができ
パソコン操作の指導ツールとしても活躍



**新規作業の創出
就労支援の役割増**

【今後】

課題となっている自治体・公共施設での身分証明・利用者向けカード発行業務を請け負うことを目標
に活動し事業拡大し施設を活性化させる。現在はプラスチックのみ作成請負だが、ICカード発行の仕
事も対応(プリンタは対応している)作成側の受託に向けたヒヤリングに方法を提供し準備を進める。

カードプリンタ

導入事例(許認可団体)

事例③

紙からプラスチックカードに変更し偽造防止

★導入企業様内容★

業種: 一般財団法人(県労働基準協会)

用途: 労働関連資格証・安全講習修了証の発行

●現状

資格証・修了証は紙で印刷後ラミネート加工
各県内市部が独自に作成 顔写真貼付なし

●課題

紙ベースの為摩擦・水ぬれなどに弱い
顔写真がない為なり済まし・偽造がわからない

●導入背景

講習管理システム入替に伴い修了証のプラスチックカード化検討 ソフトベンダーからの紹介で導入

●導入内容

- ① FARGO HDP5000 カードプリンタ
- ② 講習管理システム(ソフトベンダーより提供)

<発行ソフト>



講習管理システム
(ソフトベンダー提供)

<カードプリンタ>



FARGO HDP5000

表



裏



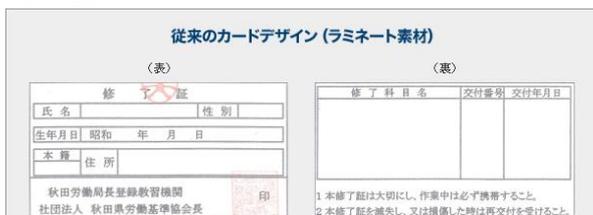
修了証完成

●導入の決め手

- ① なりすまし・偽造しにくい
- ② 修了証の耐久性UP
- ③ 発行までの時間短縮
- ④ フルカラー印刷対応

●導入効果

導入前



シンプルなデザインだがラミネート加工の為作業に係る時間が多くかかっていた

導入後



フルカラー対応で両面一度に印刷ができ作業時間短縮
プラスチックで摩擦・水ぬれに強く耐久性が増した

【今後】

講習管理システム導入の際は弊社プリンタを推奨機種として提案。
プリンタ入替の際も同様のプリンタを進める。

カードプリンタ

導入事例(官公庁)

事例④

入退出用ICカード学生証の内製化でコストの大幅削減

★導入企業様内容★

業種: 地方自治体 (市役所)
用途: ICカードでの職員証発行

職員数: 約2,000名

●現状

特にIC機能が必要なかったため紙で作成ホルダーに入れて首から下げ身分証明のみに使用
特に専用の発行システムは使用していなかった

●課題

所内情報セキュリティを強化したい
職員証をICカードに切り替え必要がある
可能であれば所内で安価に印刷だけができる

●導入内容

- ① FARGO HDP5000 ICカード対応プリンタ
- ② 白無地FeliCaカード(約2,000枚)

<発行ソフト>



め組V2

<カードプリンタ>



FARGO HDP5000



白無地FeliCa
カードに印刷



IC入り社員証完成

●導入の決め手

- ① プリントに特化している(余計な機能がない)
- ② ICカードに印刷ができる
- ③ コストが安い
- ④ フチなし印刷ができクオリティが高い

●導入効果

1枚で身分証明証、認証用カードの機能を持つカードになりセキュリティ効果が上がる

- ・職員証を使った認証プリントが可能 → 重複印刷の防止、取り忘れの削減 など
- ・入退出管理などにも使用可能に → 誰がいつ利用したかログで確認が可能に

追加発行もスピーディーに

- ・プリンタで即時発行 → 新規・追加の即時発行でセキュリティタイムラグなし

【今後】

情報セキュリティ上ICカードを活用するところは職員証変更なく使用できる。
今後プリンタ入替の際も引き続き同様の発行システムで対応する。